

【お知らせ】

京浜歴史科学研究会創立 40 周年記念講演会「横浜開港をめぐって」

京浜歴史科学研究会は今年で創立 40 周年を迎えることとなりました。1981 年に神奈川県民ホールで開催された「自由民権百年全国集会」の現地実行委員会で立ち上げた『神奈川県史』を学ぶ会(初回は 1984 年 3 月)が、当会の発祥となります。当初は自由民権運動の学習を主として、学ぶ会は「明治編」として進められましたが、近代の歴史を知るためには幕末期も学ばなければという問題意識から、新たに「幕末開港編」を始めました。その後、参加者の要望から「幕末開港編」は夜の部に移し、昼の「明治編」は現在「大正昭和編」として鶴見の名望家佐久間権蔵が遺した日記の解説を進めています。

今回の講演会では、「幕末開港編」に関連して「横浜開港をめぐって」と題し、当会事務局員でもある神谷大介・塚越俊志両氏による最新の研究報告を企画致しました。会場は幸いにもリニューアルなった横浜市開港記念会館の一室を確保することができました。終了後は中華街で懇親会も予定しております。振るって御参加頂けますよう御願ひ申し上げます。

期日：2024 年 7 月 14 日 (日) 午後 13:00～17:00

会場：横浜市開港記念会館 2 階 7 号室

〒 231-0005：横浜市中区本町 1 丁目 6 番地

J R 京浜東北線・根岸線「関内駅」南口、市営地下鉄線「関内駅」1 番出口から徒歩 10 分 みなとみらい線「日本大通り駅」1 番出口から徒歩 1 分

参加費 (資料代)：500 円

次第：

塚越俊志 (東洋大学)「横浜開港に関する幕臣の動向－柴田剛中・星野千之を中心に－」

神谷大介 (横浜市開港資料館)「横浜開港による江戸湾海防の変化」

大湖賢一 (法政大学第二中高等学校)「京浜歴科研「40 年の歩み」

懇親会：横浜中華街 17 時 30 分より 会費 1 万円

お願い：講演会・懇親会に参加されたい方は事務局までお知らせください。講演会のみ参加も可能です。

連絡先：横浜市港南区芹が谷 5-59-12 大湖賢一方

メール oogo@mvj.biglobe.ne.jp

